

一般社団法人

滋賀県介護福祉士会 ひろがり

The Shiga Association of Certified Care Workers

2021. 6

VOL.091

会員数774名 5月末現在



一人でも多くの方に 笑顔でいてもらうために



社会福祉法人まんてん
特別養護老人ホーム ショートステイ
らんまん鶴見 勤務
今井 涼太さん



私は介護福祉士会で自己研鑽に努めたい理由は目指している目標があるからです。それは「施設から高齢者虐待をなくす事」です。なぜなら私が養成校での実習生の時に現場で「虐待」と思われるものやその前段階である「不適切ケア」と呼ばれるものを見ることがありさらに大学に進学しその事について研究することや社会福祉士を取得しようと考えました。また介護福祉士会に入会し、認定介護福祉士を目指す過程で様々な研修に参加することで「自己研鑽」や「スキルアップ」をしたいと思います。

具体的に行う事として認定介護福祉士を目指すなかで介護福祉士会の研修に参加する事やそれ以外の研修や法人内での研修などの様々な研修に参加する事、また論文や本を読むことで自分の知らない見解を得ることをプライベートの時間を使って行いたいと思います。私はこの仕事について三年目であり未熟な点も多々見られます。だから職場に置いては自分より経験のある先輩や上司からアドバイスを受けながら自分のスキルを高めたいと思います。

私自身経験が浅くまだまだ課題は多くあると思います。具体的には認知症の人との関わる期間がベテランの方々と比べると短いと言え、現場での業務を

通じて声かけや声のトーンなどのノウハウを蓄積する事を行い介護技術面では学校で学んだ知識だけに頼るのではなく利用者一人一人に合わせた適切なやり方が出来るようにする事が出来るようになりたいと思います。そのために介護福祉士会を含め多くの研修に参加することやベテランの方から教わる事をする事で自分の技術を様々なニーズに合わせて応用の効くようにしたいと思います。

ここまで私が目標である「施設から高齢者虐待をなくす事」を実現するために自身のするべきと思う「自己研鑽」について述べました。そう思った理由は初めての施設での実習で職員の方と利用者さんの笑顔で過ごして居られるのを見て福祉の仕事は人の笑顔に触れる事が出来る仕事だと感じました。私は人の笑顔を見るのが好きな為「この仕事に就きたい」と思いました。ですが「虐待」と思われるものや「不適切ケア」が横行した施設ではどちらも笑顔ではなく辛そうな顔をしている様に見えました。私は一人でも多くの人に笑顔で居て欲しいと思いこれらの問題を解決させる為にこれからも「自己研鑽」を続けて私の目標を実現させたいと思います。

滋賀県介護福祉士会 現在開催予定の主な研修

研修名	開催予定日	日数
介護福祉士基本研修 6月7月 募集終了	6月15日、6月24日、7月6日、7月20日	全4日
介護技術研修 募集終了	6月23日、7月8日、8月28日	全3日
医療的知識連続講座	WEB：7月25日、8月29日、10月24日、12月5日、2月13日 実技：8月12日、8月31日、11月25日、1月18日、3月8日	全10日
介護福祉士ファーストステップ研修	7月29日、8月14日、9月6日、9月7日、10月28日、11月18日、 11月19日、11月29日、12月18日、1月14日、1月15日、 2月5日、2月16日、3月3日、 3月16日	全15日
多職種連携研修 (開催案内・申込書同封)	9月16日	全1日
湖北ブロック研修	7月4日	全1日午前 午後の2回

※開催予定等は、滋賀県介護福祉士会ホームページに掲載しています。

※日程が変更になる場合があります。

しが DWAT チーム員養成研修開催の案内

滋賀県介護福祉士会では令和3年4月1日付で滋賀県と「滋賀県災害派遣福祉チーム（しが DWAT）の派遣に関する協定」を締結しました。大規模災害時における福祉的課題に介護福祉士としていち早く介入し、二次的被害の発生を防止することにより、避難後の安定した日常生活に移行できる必要な支援を行うことを目的とした活動です。この活動に参画していく上で、活動チームに登録いただける会員を増やし、体制を整える必要があります。ついては、令和3年度のチーム員養成研修等が以下の通り開催されますので、積極的なご参加をよろしくお願いいたします。詳細については事務局までお問い合わせください。

● チーム員養成研修

第1回〈南会場〉令和3年7月2日(金) 滋賀県危機管理センター
〈北会場〉令和3年7月3日(土) ビバシティ彦根

第2回〈南会場〉令和3年11月2日(火) 滋賀県危機管理センター
〈北会場〉令和3年11月3日(水) ビバシティ彦根

● 研修等企画会議（フォローアップ研修）

第1回 8月開催予定 第2回 10月開催予定

● DWAT 訓練

令和4年3月11日(金) 滋賀県危機管理センター

災害対策委員 村田才司

～広報誌の表紙写真の募集～

あなたの撮った写真で「（一社）滋賀県介護福祉士会」広報誌の表紙を飾りませんか？

皆様からご応募いただいた写真の中から広報誌(カラー版)表紙に掲載を予定しております。
お申込みは、個人でも団体でも構いません。採用させて頂いた方には、粗品を進呈します。

ご応募方法：写真データをE-mailにて事務局 (shigakaigo@shiga-jaccw.jp) までお送りください。

必須事項：● 応募者のお名前（個人名）とご所属（記載の可否）

● 写真のタイトル

● 被写体が人物の場合は掲載の承諾を得てください。



障害を理解する講座③

難病 2

【介護ニーズの把握】

- ・症状は継続するが、様々な要因で体調が変化するのが難病の特徴。(加齢による変化、季節の変化、気温や温度の変化など) 通常のケアであるバイタルサインの確認などにとどまらず、その日の体調をきめ細かく把握した上で介護をすることが求められている。
- ・家庭生活の中で、その人のできることと、支援が必要なことを見極めるのが大切。
- ・精神的な面では「自分の生き方」をしっかり持っている方が多いのも難病の利用者の特徴。その人の求めるケアの内容や手順などをお聞きし、難病の利用者が主体となるケアを提供することが大切。
- ・難病は進行するため、『今できること』を可能にするケアが求められる。
- ・誤嚥や転倒などに関する観察や起こりうるリスクの想定、リスクを回避するケアが求められる。
- ・新型コロナウイルス感染症の蔓延など、社会環境の変化でも大きく影響を受けることを考慮する。

編集後記

新型コロナウイルスの感染再拡大の最中、今年度の広報誌を予定通り無事に発行させていただくことができました。これは、広報編集委員のみならず、事務局員をはじめ、会員の皆様のお陰であると認識しております。広報誌の発行回数は今回で91回目です。記念すべき100号まではあと6回です。年度間に6回の発行ができれば、令和4年度に迎えることになります。今後どのような災害に遭遇し、困難な状況に陥ったとしても、皆で力を合わせて活動すれば、必ず乗り越えることができると信じています。これからも共に頑張りましょう。

広報編集委員 佃 和彦



一般社団法人 **滋賀県介護福祉士会**
The Shiga Association of Certified Care Workers

〒525-0072

滋賀県笠山七丁目8番138号

滋賀県立長寿社会福祉センター内

TEL:077-569-5133 / FAX:077-569-5173

E-mail: shigakaigo@shiga-jaccw.jp

URL: <http://www.shiga-jaccw.jp/>



▲スマートフォンは
こちらから

事務局での電話対応時間帯

☎077-569-5133 (平日のみ)

10:00 ~ 12:00

13:00 ~ 16:00

※大変申し訳ありませんが、平日でも研修の対応などで電話をお受けすることができない場合がございます。

お手数ですが、ご用件は、ファックスまたは電子メールでお寄せください。

表紙 「湖北の風景」 米原市の醒ヶ井に流れている地蔵川に浮かぶ梅花藻。この水草は、水温 14℃前後の清流にしか育たず、全国でも生育場所が限られています。そして、山東で見られる堂の乱舞。いずれも、きれいな清流の地にしか見られず、毎年見られるのは、それが維持できるように丁寧に暮らしている人々の生活と手入れがあってこそです。そこに至るまでの人々への関りは表面だけでは見えてこない事が沢山あります。

撮影：中村 真理